

定期試験にあたって呼びかけます

試験による学力の評価は単位制をとっている大学において非常に重要です。社会にたいして学生の学力を保証するものになるからです。もしもカンニングによって単位を取得しているような学生が一人でもいれば、社会からは本学の全ての学生がカンニングで単位を取得しているかもと疑われるようになり、その影響は計り知れないといえます。

・ カンニングは恥ずべき行為である

まず、試験におけるカンニングは、真面目に勉強している仲間を裏切り、何より自分自身を貶める行為だということを自覚してください。カンニングという行為そのものが卑怯なふるまいですから、見つかる見つからないに関わらず、カンニングをおこなった時点であなたは卑怯者になってしまうのです。卑怯者は、心ある人たちから軽蔑されるでしょう。

・ 処分は必ず下される

仮に見つかっても、寛大な処分で済まされるとの噂が一部にあるようですが、事実無根です。学生便覧の工学部学修細則第 19 条にある通りの処分が例外なく下されます。すなわち、当該学期に関わる単位のすべてが不可になります。その上で、学則第 88 条にある懲戒処分が下されます。また、当該学期の単位が不可になれば、留年の可能性が非常に高くなります。留年すると日本学生支援機構の奨学金は廃止となり、留年中は授業料免除の申請もできません。さらに、就職に影響することも否定できないでしょう。後々の影響はあまりにも大きいと言わねばなりません。

・ 処分結果は公表される

前項の処分結果は、学内に掲示公表され、保証人にも通知が届きます。

以上、カンニングがいかに馬鹿げた行為であるかを述べてきましたが、そうした損得の判断ではなく、最初に述べたように、カンニング自体が恥ずべき行いであることを肝に銘じてください。不正行為によって、「**技術に堪能なる士君子**」という本学の教育理念を踏みにじる学生は、本学にふさわしい学生とは言えません。

試験における不正行為（懲戒対象）

- ・ 机の上に許可されていないものを置いている。
- ・ 試験に不要なものを身に付けていたり、閲覧できる状態にしている。
- ・ その他の監督者からの指示に従わない。

通常と異なる日時・講義室で実施する試験一覧

授業科目名	担当教員	学科	コース	学年	試験日	曜日	開講時限	講義室名	備考
英語VC	大野	1・2類		1	11月29日	金	2	6-2A	講義室変更
デジタル回路	脇迫	総合システム		3	12月2日	月	2	3-1A	講義室変更
構造力学Ⅱ	山口	建設社会		3	12月2日	月	3	C-3C	講義室変更、4限はC-1A
英語VC	八丁	4・5類		1	12月2日	月	3	C-1C	講義室変更
流体力学	玉川	機械知能 宇宙システム	機械 機械宇宙	2	12月2日	月	4	中村記念館2F 多目的ホール	講義室変更
非鉄金属材料学	山口(富)	マテリアル		3	12月3日	火	1	C-1C	講義室変更
材料熱力学	篠崎	マテリアル	マテリアル	2	12月3日	火	3	C-1D	講義室変更
塑性加工学	河部	機械知能	機械・宇宙	3	12月3日	火	3	1-3D	講義室変更
電子回路Ⅱ	芹川	電気電子 宇宙システム	共通 電気宇宙	2	12月3日	火	5	C-3C	講義室変更、3クラス合同で実施
電子回路Ⅱ	中藤	電気電子 宇宙システム	共通 電気宇宙	2	12月3日	火	5		
電子回路Ⅱ	大門	電気電子 宇宙システム	共通 電気宇宙	2	12月3日	火	5		
道路交通工学	寺町	建設社会		3	12月4日	水	3	1-2A、1-2B	講義室変更
金属強度学	横山	マテリアル	マテリアル	2	12月4日	水	3	C-1A	講義室変更
マテリアル工学基礎Ⅰ	横山	マテリアル	マテリアル	1	12月4日	水	4	C-1A	講義室変更
都市計画	吉武	建設社会		2	12月5日	木	1	C-3C	講義室変更